

『総務委員会』

委員長 荒永英己

1. 委員長所信

我々はいろんな思いを抱きながら青年会議所に入会して、まず素敵な出会いをします。それは多種多様な業種の方々との交流の始まりでありとても新鮮です。そんな我々が互いに刺激をしながら様々なJC運動・活動を通して自己を高め、同じ目的に向かって力を合わせることで組織の活性化に繋がるよう努めています。そしてリーダーとしての自覚と責任を持ちながら地域社会・会社・家庭に貢献することで、「明るい豊かな社会」の実現に繋がると信じています。

このような中で自己の力と組織の力を共に育むためにも、他団体や行政との窓口となり連絡調整を行い、連携を図るパイプ役として情報の循環や共有化に積極的に取り組むことが、総務委員会の役割であると認識します。

本年度総務委員長として、総会・理事会では事前準備を徹底して行い、緊張感を持ちながら円滑な運営に努めます。近年継続的に行っている情報発信に関しては、対内的な会報誌「火牛」・火牛メールマガジンで、メンバーが情報を共有できるよう事業の案内・報告を分かり易く行い、対外的なケーブルテレビ・ホームページで、そのメリットを十分に活かし、信頼される組織づくりに繋がるよう(社)小矢部青年会議所の運動・活動を地域社会にPRしていきます。また、ブロック・地区・日本との連絡調整を行い、メンバーに情報を提供し、各種事業を案内し、交流の機会・情報交換の機会を十分に活用していただくよう働き掛けます。さらに平成20年に公益法人制度が改正されるにあたり、(社)小矢部青年会議所も方向性を見出し、進路を決める必要があります。そのためにも、公益法人法改正やコンプライアンスに関する情報収集に努め、法令に関する知識をメンバーに理解していただけるよう取り組みます。

2. 委員会方針

総務委員会では、総会、公式事業、そして理事会に関しましては、事前準備を徹底して行い、円滑な運営に努めます。また本年度新たに設置した財政担当に関しましては、公益法人法改正に関する情報を収集しながらメンバーに提供します。

会報誌「火牛」・火牛メールマガジン・CATV「JCステーション」・ホームページといった情報発信に関しましては、本年度も継続的に行い、それぞれの持つ特質を活かし情報の共有化と地域社会への効率のよい広報に努めます。

また、ブロック・地区・日本との連絡調整を行い、メンバーに情報を提供し、各種事業を案内し、交流の機会・情報交換の機会を十分に活用していただくよう働き掛けます。

そして、各委員会の事業に積極的に参加し、それにより小矢部青年会議所の活性化に繋げるよう取り組みます。

3. 事業計画

公式事業の運営

厳粛さを大切にしながら、円滑な運営に努めます。

総会・理事会の運営

事前準備の徹底と、円滑な運営に努めます。

会報誌「火牛」の発行・火牛メールマガジンの配信

(社)小矢部青年会議所の運動・活動をメンバー・家族及びその周囲の人に情報提供することにより、交流の一助となるよう取り組みます。

C A T V「J Cステーション」の制作・ホームページの管理

(社)小矢部青年会議所の運動・活動及びその魅力を市民に広報することにより、信頼される組織づくりの一助となるよう取り組みます。

他団体との連絡調整・各種動員の案内

ブロック・地区・日本との連絡調整を行い、メンバーに対する情報提供及び各種事業に対する積極的な案内とともに、各出向者への支援・協力となるよう働き掛けます。

新会計基準への対応

財政担当に予算面から円滑な対応の準備を行います。

35周年事業への取り組み

節目の年を、メンバー全員で共有できるよう取り組みます。

各委員会事業への協力

各委員会の事業に積極的に参加します。

4. 年間スケジュール(事業名・実施予定)

事業名	実施予定	
基本資料の作成	1月	
通常総会	1月13日(土)・9月12日(水)	
ブロック会長公式訪問	2月	
次年度理事長選挙	7月	
会報誌「火牛」発行	12月	
理事会資料作成・配布	通年	
火牛メールマガジンの配信	通年	
J Cステーションの制作・放送	通年	
ホームページの管理	通年	
献血事業	通年	
各委員会事業への協力	通年	
35周年事業への取り組み	随時	
各種動員の案内	京都会議(京都)	1月18日(木)~21日(日)
	ブロック全体会議	2月10日(土)・11月17日(土)
	ブロック会員大会	6月10日(日)
	地区フォーラム(石川加賀)	7月7日(土)
	サマーコンファレンス(横浜)	7月21日(土)~22日(日)
	全国会員大会(帯広)	9月27日(木)~30日(日)
	J C I世界会議(トルコ)	11月5日(月)~11日(日)